７１回生　　進路通信

スタートライン

発行日　平成３０年　１月　９日
第　４４　号

いよいよ受験スタート！！

明けましておめでとうございます。

冬休みは、しっかり学習に取り組めましたか？

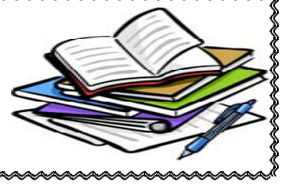


２０１８年がスタートしました。いよいよ受験がスタートします。もうすでに出願を終えて、１月から受験する人もいます。高等専門学校や県外受験、高等専修は１月の受験のところが多いです。ほとんどの人は２月１０日（土）の私立高校の入試からになりますが、準備は１月中にしておかなければいけません。県立高校を受験する人は、兵庫県の収入証紙の準備はできていますか。県内私立高校の願書配布は１月１５日（月）に配布予定です。受験料は銀行振り込みになります。振り込みの予定をお願いします。１８日（木）と１９日（金）【朝まで】のどちらかで提出になります。

さて、受験校を決定して、この休み中に高校に出かけて行ったり、入試説明会に参加したりしたと思います。そして受験校の過去問題に取り組んだ人も多かったと思います。学習はもちろん、心の準備もしっかりできていますか。入試まで約１ヶ月です。面接受験がある学校については、全体で面接について学習してから面接練習を行いますが、それまでに志望理由や将来の夢、高校生活で頑張りたいこと、中学校３年間で頑張った事や最近のニュースの事や最近読んだ本の事・・・。色々な内容を聞かれますので、よく考えてきちんと答えられるようにしておきましょう。自信を持ってはっきりしっかり答えられるようにしておきましょう。

まずは、明日の実力テストで、この休み中の頑張りがわかりますね。受験本番というくらいの気持ちで臨んで下さい。ですからテスト中に寝てしまうとか、テスト用紙に落書きするとか、ぼーっとしている時間があるなどはあってはなりません。入試の時にそのような行為があると、減点ポイントになります。テストは時間いっぱい何度も見直し、やり直すくらいでちょうど良いのです。全力で問題に取り組む姿勢で頑張りましょう。

〇受験も貴重な「チャンス」なのです。目標に向かって、これほど集中して勉強できる「時」は人生の中でも、あまりない。学校も、家族も、積極的に応援してくれるわけだし、それも上手に使って、思いっきり挑戦してみたらいい。



受験に向けて

1　頭　　髪
- 中学生らしい清潔な形で、誰が見ても好感が持てるようにしておく。
- 整髪料をつけたり、スプレーをかけたりしない。

2　服　　装
- 制服の手入れをしておこう。→きちんとした服装で
  （名札、ボタン、ズボン、スカート、セーター等）
- 靴下、カッターシャツ、ブラウス、手袋、運動靴等も清潔のものを、きちんと用意しておこう。
- 上履きは体育館シューズを持って行く。靴袋も忘れずに！

3　受験場所の確認
- 募集要項、学校案内等をもう一度よく見ておこう。

4　試験当日の携行品（持ち物）の準備
- 入試要項をよく読んで、必要なものを早めに準備しておこう。
  ※受験票は絶対に無くさないように、入試だけでなく、合格発表や受験生の集合時にも必要です。大切に保管しておきましょう。
- 筆記用具で、「鉛筆」と指定されている場合は鉛筆を数本（ＨＢかＢがよい）、それ以外はシャーペンでもかまいませんが、予備も必要です（芯を確認しておく）。消しゴムは２つ以上用意すること。
- コンパスは芯やネジを確認しておこう。
- 携帯電話やスマホは絶対に持って行かないこと。その他の不要物も！

5　体調の管理
- 当日体調を崩して受験できなかったら、取り返しがつきません。病気にならないうに最大限の注意と努力をしよう。

6　その他
- ハンカチ、ティッシュ、学校案内、募集要項、生徒手帳、筆箱など準備もしておこう。
  テレフォンカードや小銭も用意しておく（携帯電話は持って行かない）。しかし近くに公衆電話が無い場合もあります。コンビニや公共の場所などで電話を借りることもあるかもしれません。場所などを確認しておきましょう。
- もしもの時のためにタクシー代も用意しておくこと。
- 腕時計を持って行くこと。（学校によっては教室に時計が無い場合もあります。）計算機機能付き腕時計や携帯電話は持ち込めないので注意して下さい。アラーム付きの物は、音が絶対にならないようにておくこと。

受験は、誰もが緊張するものです。自分だけではありません。緊張感を少しでも和らげるためにも、入試本番までの残りの時間を有効に使いましょう。今までやってきたことを自信にして、自分の力が最大限に発揮できるよう、今から心構えも含め、準備をしっかりしていきましょう。

早めに準備しておくことで、受験に向けての気持ちを作ったり、不安な気持ちが落ち着いたりしますよ。

